２　決算の概要

◆　普通会計決算額

新駅周辺のまちづくりの完了による投資的経費等の減や、市債の償還財源となる公債管理基金繰入金の減などにより、歳入歳出ともに減少しました。

歳入総額　803億51百万円　＜▲　57億45百万円、▲　6.7％＞
歳出総額　779億63百万円　＜▲　51億25百万円、▲　6.2％＞
実質収支　14億27百万円　＜▲　1億28百万円、▲　8.2％＞

◆　主な歳入の状況

①市税収入　288億98百万円　＜＋　23億83百万円、　＋　9.0%　＞

個人市民税	＋12億77百万円	固定資産税	＋ 9億72百万円
法人市民税	＋ 1億20百万円	都市計画税	＋　87百万円
入湯税	▲　45百万円		

②各種交付金　48億59百万円　＜＋　4億30百万円、　＋ 9.7% ＞

地方消費税交付金　＋ 2億56百万円　　株式等譲渡所得割交付金　＋ 87百万円

③普通交付税　25億29百万円　＜▲　76百万円、　▲　2.9% ＞

④国庫支出金　153億33百万円　＜＋　3億03百万円、　＋　2.0% ＞

児童手当費負担金	＋　9億04百万円
物価高騰対応子育て応援手当支給事業費補助金	＋　4億80百万円
地方創生臨時交付金	▲　7億18百万円

⑤地方債　41億58百万円　＜▲　22億20百万円、　▲ 34.8% ＞

公共用地先行取得	▲　9億80百万円
消防指令システム整備	▲　4億16百万円
生活介護等基盤整備	▲　3億76百万円

⑥繰入金　62億88百万円　＜▲　43億67百万円、　▲ 41.0% ＞

公債管理基金繰入金	▲　36億67百万円
新市立病院整備基金繰入金	▲　21億88百万円
財政調整基金繰入金	＋　13億59百万円

◆　主な歳出の状況

①義務的経費　379億81百万円　＜▲　5億73百万円、▲　1.5% ＞

人件費　（ 職員給料など ）	＋　7億67百万円
扶助費　（ 児童手当、物価高騰緊急支援給付金など ）	＋ 15億29百万円
公債費　（ 繰上償還など　）	▲ 28億69百万円

②投資的経費　77億10百万円　＜▲　30億91百万円、▲ 28.6% ＞

北大阪急行線延伸整備／新駅周辺まちづくり	▲ 14億77百万円
いろはもみじ萱野整備	▲　9億17百万円
箕面今宮線道路安全対策	▲　5億21百万円

③その他　322億71百万円　＜▲　14億60百万円、▲　4.3% ＞

積立金	▲ 24億78百万円	補助費等	▲　3億67百万円
物件費	＋ 12億48百万円		